The Specialist in Filtration
YAMASHIN

東証プライム市場

6240

2025年3月期

Fly to the next stage!

決算説明資料

ヤマシンフィルタ株式会社
2025年5月23日

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

The Specialist in Filtration
YAMASHIN

エグゼクティブサマリー

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

ハイライト

- 2025年3月期は、創業以来過去最高の連結業績を達成
- 2026年3月期見通しは、不透明な外部環境が続く中、中期経営計画の目標水準は確実に達成できる見通し

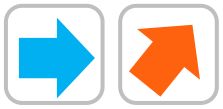
事業環境

市場

建機用フィルタ

ビジネスモデル別

ライン　補給



エアフィルタ

地域別

日本　北米
アジア　欧州

中国

主要原材料
高止まり

エネルギーコスト
高止まり

2025年3月期業績動向

連結売上高：**201億4百万円**
前期比：11.5％増収

連結営業利益：**26億30百万円**
前期比：86.4％増益

※自己資本比率：84.9％

建機用フィルタ

174億89百万円
前期比：
（+13.7%）

エアフィルタ

26億15百万円
前期比：
（△1.0%）

2026年3月期見通し

連結売上高：**204億20百万円**
前期比：1.6％増収

連結営業利益：**27億20百万円**
前期比：3.4％増益

※自己資本比率：81.3％

建機用フィルタ

・ライン品需要は堅調に推移する見通し
・補給品は在庫調整の影響があるものの、需要は堅調に推移する見通し

エアフィルタ

ROICの改善が急務

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

2026年3月期見通し　米国関税政策に対する影響と対応

◆ 当社グループへの関税影響額は軽微であるため、2026年3月期の業績見通しには織り込まず

建機用フィルタビジネスの影響額の試算

前提条件

2025年4月３日時点における米国政府公表の関税政策の税率を適用

※90日間の猶予期間は考慮せず

相互関税
全製品対象

対象地域		
日本製	フィリピン製	ベトナム製
24%	17%	46%

対象地域（輸入）	対象地域（輸出）	影響度	想定影響金額（年間）	対応策
販売拠点	製造拠点	小	最大約４億円程度のコスト増加	主要得意先への販売価格の適正化 原価低減等で対応可能
米国	フィリピン ベトナム 日本			

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

2025年3月期の振返りと2026年3月期の見通し

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

中期経営計画の概要

「仕濾過事」を具現化し、新たなステージへ

建機用フィルタ

- 多様なアプローチによるシェア拡大
- 高付加価値製品の導入
- アフターマーケット活動の進化

エアフィルタ

- 既存商流の強化
- 直販体制の強化
- ろ材の拡販

企業価値を向上させるMAVY's経営の実践

財務情報 KPI（2028/3期）

- MAVY's（独自指標）2%以上
- ROIC 10%以上
- WACC 7.3%

株主還元 KPI（2028/3期）

- DOE 10%
- 配当性向80%

サステナブルな社会の実現を目指したESG経営

非財務情報 KPI（2028/3期）

ESG 投資指数

- FTSEスコア4.0以上
- CDP気候変動 スコアA取得

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

KPI進捗

- 中期経営計画目標に対し、2025年3月期実績は着実に進展
- 非財務情報においては、中期経営計画目標のCDPスコア目標を前倒しで達成

財務情報

	2025/3期（実績）	増減
MAVY's	0.1%	+2.7pts
ROIC	8.2%	+3.3pts
WACC	8.1%	+0.6pts

株主還元

	2025/3期（実績）	増減
連結配当性向	49.3%	-5.1pts
DOE	3.9%	+1.9pts

非財務情報

2025年2月

CDP気候変動

最上位に位置する

Aスコアを取得

2025年5月現在

ESG 投資指数

FTSE

Blossom Japan Sector Relative Index

総合スコア2.7取得

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

重要経営指標であるMAVYとMAVY's

MAVY | 企業価値向上に向けた定量目標として財務情報、非財務情報、株主還元情報を区分しKPIとして設定

財務 | 非財務 | 株主還元情報

投下した資本に対する
収益率

ROICが高いほど
効率的に資本を活用し収益を生み出している

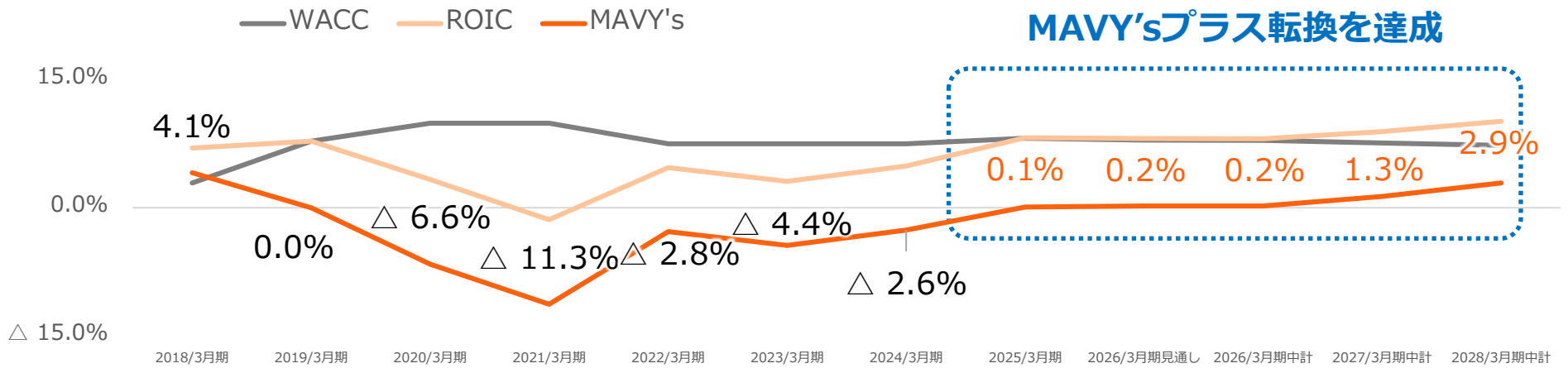
コストを上回る価値
を生み出しているか

＋の値であれば、
資本調達コストを上回る価値を生み出している

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

KPI進捗　-財務情報

- 2025年3月期には7年ぶりにMAVY'sプラス転換を達成
- 2026年3月期においても、中期経営計画の目標達成見通し



	2018/3月期	2019/3月期	2020/3月期	2021/3月期	2022/3月期	2023/3月期	2024/3月期	2025/3月期	2026/3月期見通し	2026/3月期中計	2027/3月期中計	2028/3月期中計
MAVY's	4.1%	0.0%	△ 6.6%	△ 11.3%	△ 2.8%	△ 4.4%	△ 2.6%	0.1%	0.2%	0.2%	1.3%	2.9%
ROIC	7.0%	7.8%	3.3%	△ 1.4%	4.7%	3.1%	4.9%	8.2%	8.1%	8.1%	8.9%	10.2%
WACC	2.9%	7.8%	9.9%	9.9%	7.5%	7.5%	7.5%	8.1%	7.9%	7.9%	7.6%	7.3%

※2018/3月期のMAVY' s 及びWACCについては参考値を記載しております。

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

2025年3月期第4四半期実績（2025/1-3）
PLセグメント別（連結、建機、エア）

The Specialist in Filtration YAMASHIN

◆ 主力である建機用フィルタビジネスの貢献により大幅な増収増益

		2024/3期 Q4 実績	2025/3期 Q4 実績	前年同期比	
		金額（百万円）	金額（百万円）	増減額（百万円）	増減率
売上高		4,716	5,158	442	9.4%
	建機用フィルタ※	4,057	4,456	399	9.8%
	エアフィルタ	659	702	42	6.5%
営業利益（セグメント利益）		472	579	106	22.6%
	建機用フィルタ※	453	553	99	21.9%
	エアフィルタ	18	26	7	39.6%
営業利益率		**10.0%**	**11.2%**	**1.2Pt**	
経常利益		474	571	97	20.5%
経常利益率		**10.1%**	**11.1%**	**1.0Pt**	
四半期純利益		148	493	344	232.1%
四半期純利益率		**3.2%**	**9.6%**	**6.4Pt**	
為替レート（円）（期中平均値）	USD	144.6	152.6	8.0	5.5%
	EUR	156.8	163.8	6.9	4.4%

※ 「建機用フィルタ」には、建機用フィルタ、産業用フィルタ、プロセス用フィルタを含んでおります。

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

2025年3月期第4四半期実績（2025/1-3）
売上高（製品別）

◆ 建機メーカーが推進するアフターマーケット戦略と合致した当社製品への需要増により、補給品の売上高は大きく伸長

■ 製品別売上高

		2024/3期 Q4 実績	2025/3期 Q4 実績	前年同期比	
		金額（百万円）	金額（百万円）	増減額（百万円）	増減率
建機用フィルタ		3,708	4,127	418	11.3%
	ライン品	1,374	1,445	70	5.1%
	補給品	2,333	2,681	348	14.9%
産業用フィルタ		170	167	△3	△2.1%
プロセス用フィルタ		178	162	△16	△9.1%
建機用フィルタ 合計		4,057	4,456	399	9.8%
エアフィルタ		659	702	42	6.5%
売上高合計		4,716	5,158	442	9.4%

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

2025年3月期第4四半期実績（2025/1-3）
売上高（地域別）

◆ 北米市場を中心に各地域におけるアフターマーケットは好調に推移

■ 地域別売上高

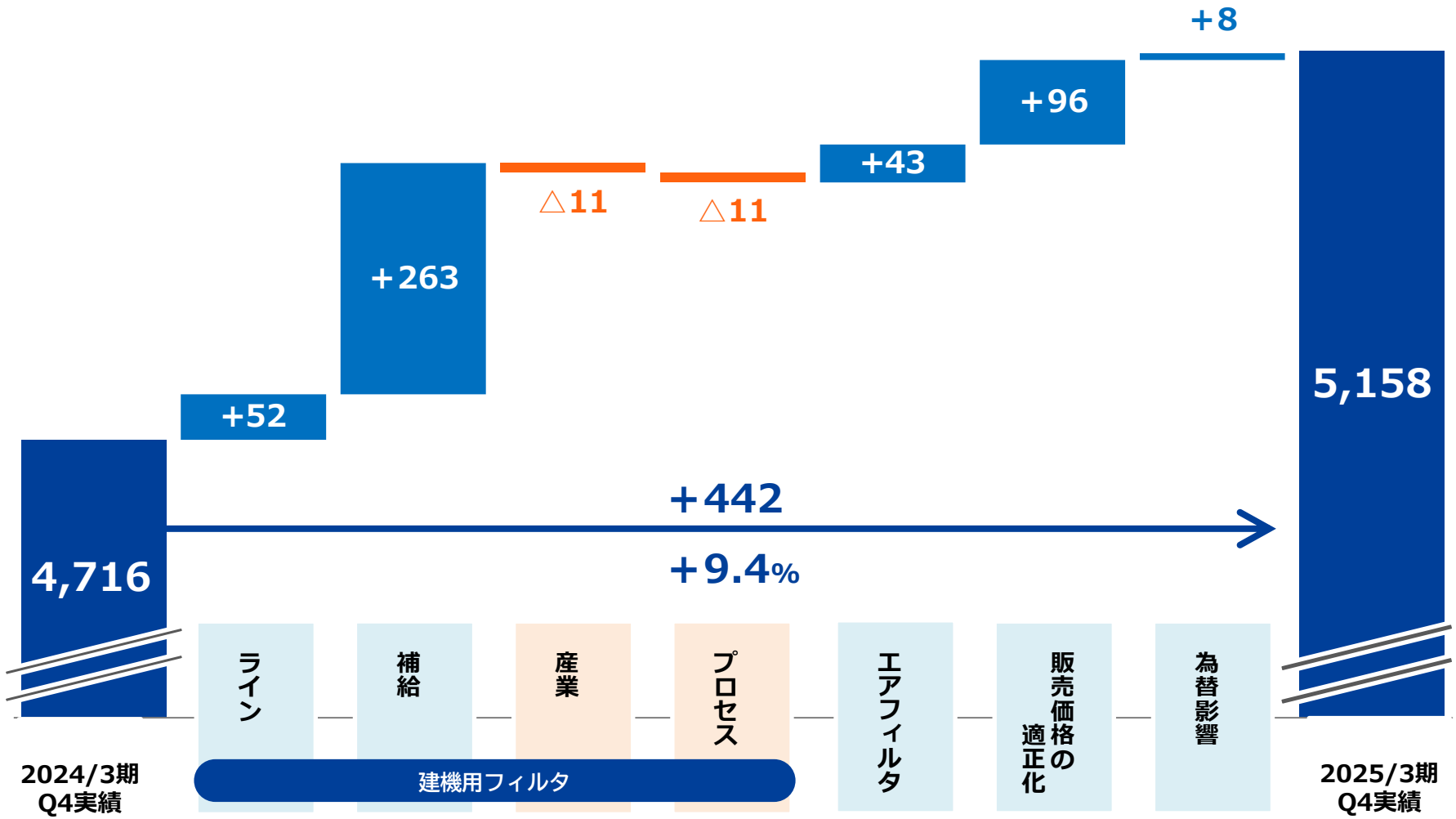
	2024/3期 Q4 実績		2025/3期 Q4 実績		前年同期比	
	金額（百万円）	構成比	金額（百万円）	構成比	増減額（百万円）	増減率
建機用フィルタ※	4,057	86.0%	4,456	86.4%	399	9.8%
国内	1,741	36.9%	1,683	32.6%	△57	△3.3%
北米	1,036	22.0%	1,272	24.7%	236	22.8%
中国	297	6.3%	351	6.8%	53	18.1%
アジア	521	11.1%	605	11.7%	84	16.2%
欧州	458	9.7%	541	10.5%	83	18.2%
その他（中東他）	2	0.1%	1	0.0%	0	△28.4%
エアフィルタ（国内）	659	14.0%	702	13.6%	42	6.5%
売上高合計	4,716	100.0%	5,158	100.0%	442	9.4%

※ 「建機用フィルタ」には、建機用フィルタ、産業用フィルタ、プロセス用フィルタを含んでおります。
＊ 上記の地域別の数値は請求書送付先基準で集計しております。

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

2025年3月期第4四半期実績（2025/1-3）
売上高増減グラフ（前年同期比）

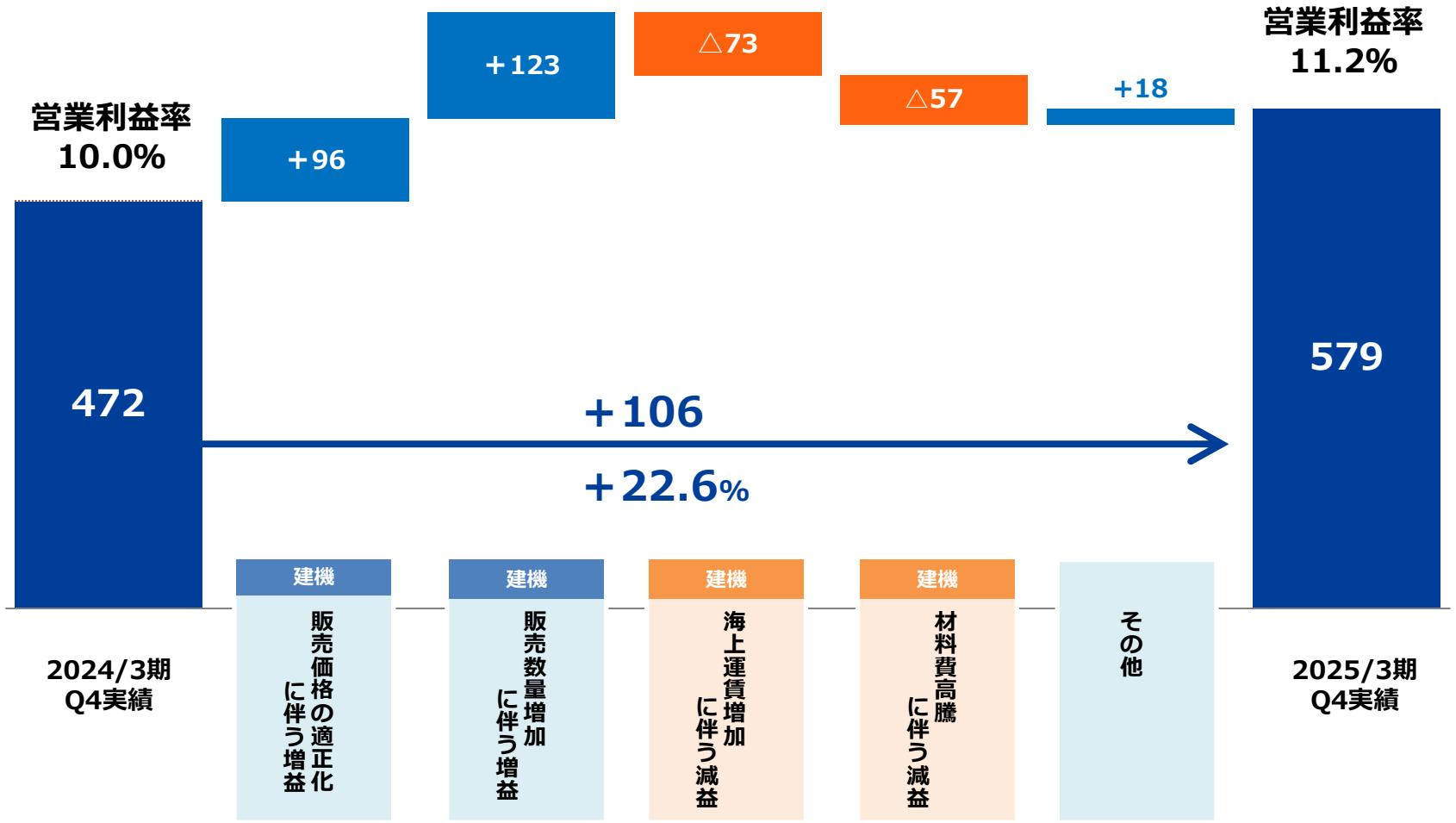
◆ 補給品売上高の増加、販売単価の適正価格への改定により大幅な増収



2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

2025年3月期第4四半期実績（2025/1-3）
営業利益増減グラフ（前年同期比）

◆ 販売数量の増加により営業利益は増加し、外部環境の変化に伴うリスクへの対処として販売単価の適正化を実行し、営業利益率の改善を実現



2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

2025年3月期実績（2024/4-2025/3）
PLセグメント別（連結、建機、エア）

◆ 建機用フィルタビジネスの貢献により、連結業績は創業以来の過去最高益を達成

		2024/3期 実績	2025/3期 実績	前期比	
		金額（百万円）	金額（百万円）	増減額（百万円）	増減率
売上高		18,024	20,104	2,079	11.5%
	建機用フィルタ※	15,382	17,489	2,106	13.7%
	エアフィルタ	2,642	2,615	△26	△1.0%
営業利益（セグメント利益）		1,411	2,630	1,218	86.4%
	建機用フィルタ※	1,320	2,554	1,234	93.5%
	エアフィルタ	91	75	△15	△17.3%
営業利益率		**7.8%**	**13.1%**	**5.3Pt**	
経常利益		1,415	2,669	1,254	88.6%
経常利益率		**7.9%**	**13.3%**	**5.4Pt**	
当期純利益		786	1,723	936	119.1%
当期純利益率		**4.4%**	**8.6%**	**4.2Pt**	
為替レート（円）（期中平均値）	USD	144.6	152.6	8.0	5.5%
	EUR	156.8	163.8	6.9	4.4%

※ 「建機用フィルタ」には、建機用フィルタ、産業用フィルタ、プロセス用フィルタを含んでおります。

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

2025年3月期実績（2024/4-2025/3）
売上高（製品別）

◆ 建機メーカーが推進するアフターマーケット戦略と合致した当社製品への需要増、販売単価の適正価格への改定により、補給品の売上高は大きく伸長

■ 製品別売上高

		2024/3期 実績	2025/3期 実績	前年同期比	
		金額（百万円）	金額（百万円）	増減額（百万円）	増減率
建機用フィルタ		14,008	16,080	2,072	14.8%
	ライン品	5,731	5,599	△132	△2.3%
	補給品	8,276	10,481	2,205	26.6%
産業用フィルタ		648	708	60	9.3%
プロセス用フィルタ		725	699	△25	△3.6%
建機用フィルタ 合計		15,382	17,489	2,106	13.7%
エアフィルタ		2,642	2,615	△26	△1.0%
売上高合計		18,024	20,104	2,079	11.5%

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

2025年3月期実績（2024/4-2025/3）
売上高（地域別）

◆ 北米、東南アジア市場を中心に各地域におけるアフターマーケットは堅調に推移

■ 地域別売上高

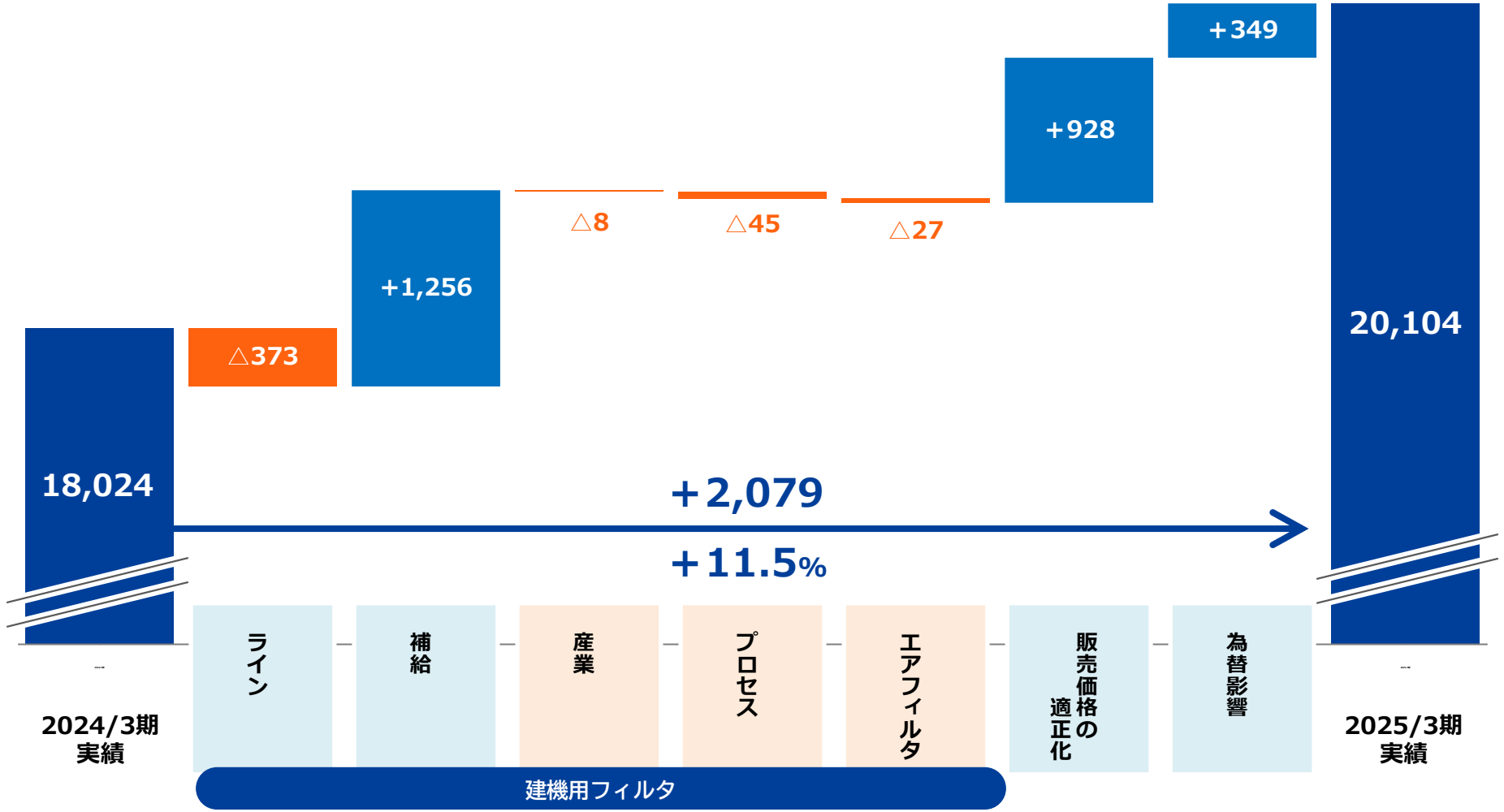
		2024/3期 実績		2025/3期 実績		前年同期比	
		金額（百万円）	構成比	金額（百万円）	構成比	増減額（百万円）	増減率
建機用フィルタ※		15,382	85.3%	17,489	87.0%	2,106	13.7%
	国内	6,990	38.8%	6,900	34.3%	△89	△1.3%
	北米	3,249	18.0%	4,590	22.8%	1,341	41.3%
	中国	1,218	6.8%	1,246	6.2%	28	2.3%
	アジア	2,051	11.4%	2,670	13.3%	619	30.2%
	欧州	1,869	10.4%	2,073	10.3%	204	10.9%
	その他（中東他）	3	0.0%	7	0.0%	3	95.4%
エアフィルタ（国内）		2,642	14.7%	2,615	13.0%	△26	△1.0%
売上高合計		18,024	100.0%	20,104	100.0%	2,079	11.5%

※ 「建機用フィルタ」には、建機用フィルタ、産業用フィルタ、プロセス用フィルタを含んでおります。
＊ 上記の地域別の数値は請求書送付先基準で集計しております。

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

2025年3月期実績（2024/4-2025/3）
売上高増減グラフ（前期比）

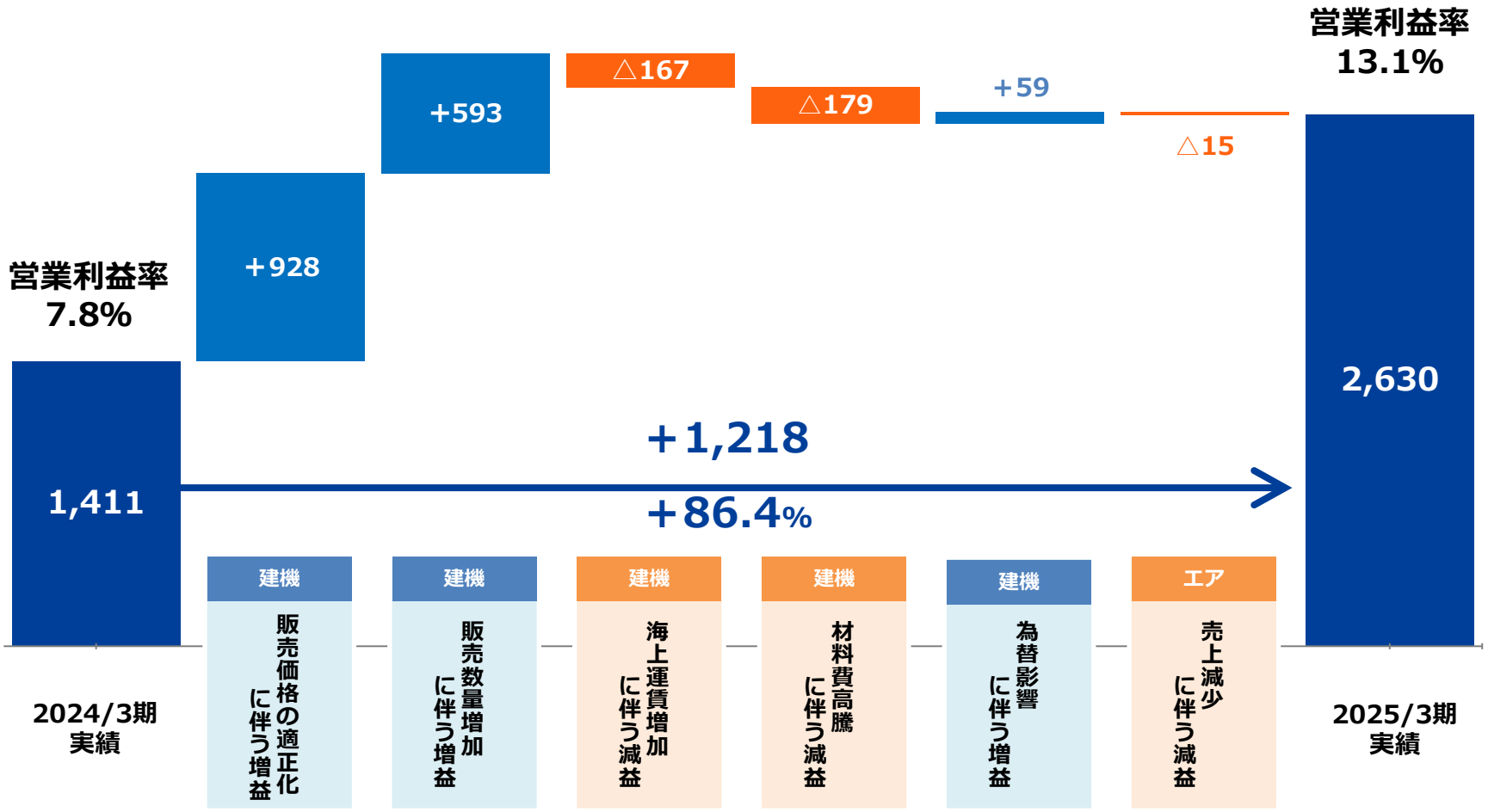
◆ 補給品売上高の増加、販売単価の適正価格への改定により大幅な増収



2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

2025年3月期実績（2024/4-2025/3）
営業利益増減グラフ（前期比）

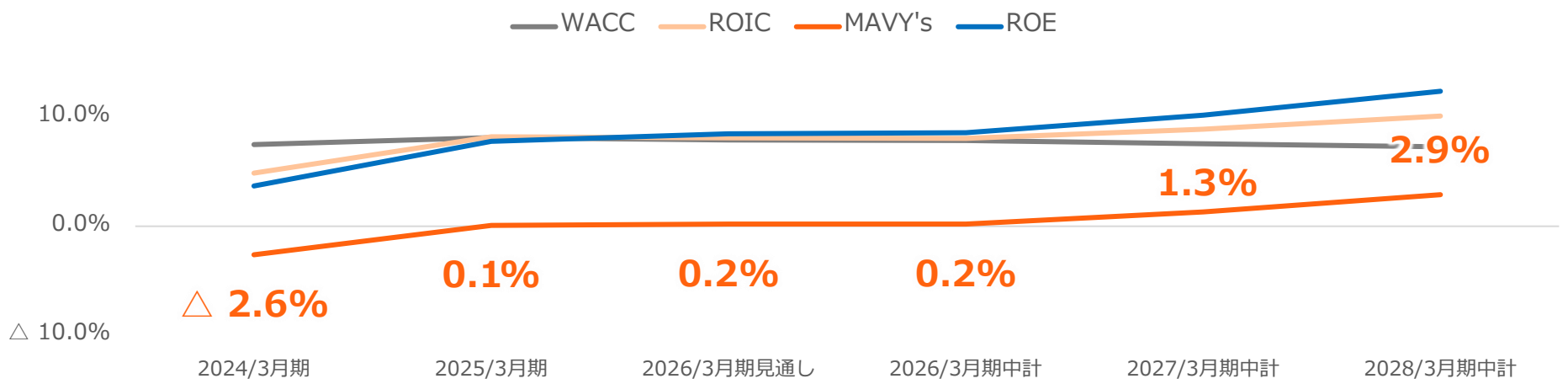
◆ 販売数量の増加により営業利益は増加し、外部環境の変化に伴うリスクへの対処として販売単価の適正化を実行し、営業利益率の改善を実現



2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

2026年3月期見通し（2025/4-2026/3）
KPI進捗（MAVY's、ROIC、WACC、 ROE ）

- 企業価値を示すMAVY'sの改善は中期経営計画通り着実に進展
- 2025年3月期には7年ぶりにMAVY'sプラス転換を達成
- 2026年3月期においても、中期経営計画で掲げた目標値は達成見通し



	2024/3月期	2025/3月期	2026/3月期見通し	2026/3月期中計	2027/3月期中計	2028/3月期中計
MAVY's	△ 2.6%	0.1%	0.2%	0.2%	1.3%	2.9%
ROIC	4.9%	8.2%	8.1%	8.1%	8.9%	10.2%
WACC	7.5%	8.1%	7.9%	7.9%	7.6%	7.3%
ROE	3.7%	7.8%	8.5%	8.6%	10.2%	12.4%

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

2026年3月期見通し（2025/4-2026/3）
PLセグメント別（連結、建機、エア）

◆ 外部環境は不透明だが、中期経営計画で掲げた利益水準は達成見通し

		2024/3期 実績	2025/3期 実績	2026/3期 見通し	前期比
		金額（百万円）	金額（百万円）	金額（百万円）	増減額（百万円）
売上高		18,024	20,104	20,420	315
	建機用フィルタ※	15,382	17,489	17,770	280
	エアフィルタ	2,642	2,615	2,650	34
営業利益（セグメント利益）		1,411	2,630	2,720	89
	建機用フィルタ※	1,320	2,554	2,645	90
	エアフィルタ	91	75	75	0
営業利益率		**7.8%**	**13.1%**	**13.3%**	**0.2Pt**
経常利益		1,415	2,669	2,750	80
経常利益率		**7.9%**	**13.3%**	**13.5%**	**0.2Pt**
当期純利益		786	1,723	1,910	186
当期純利益率		**4.4%**	**8.6%**	**9.4%**	**0.8Pt**
為替レート（円）（期中平均値）	USD	144.6	152.6	145.0	△5.0%
	EUR	156.8	163.8	165.0	0.8%

※ 「建機用フィルタ」には、建機用フィルタ、産業用フィルタ、プロセス用フィルタを含んでおります。

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

2026年3月期見通し（2025/4-2026/3）
売上高（製品別）

- 高付加価値製品の供給によるシェア拡大戦略により、ライン品は増収見通し
- 補給品売上高は堅調維持

■ 製品別売上高

		2024/3期 実績		2025/3期 実績		2026/3期 見通し		前期比	
		金額（百万円）	構成比	金額（百万円）	構成比	金額（百万円）	構成比	増減額（百万円）	増減率
建機用フィルタ		14,008	77.7%	16,080	80.0%	16,386	80.2%	305	1.9%
	ライン品	5,731	31.8%	5,599	27.9%	5,981	29.3%	382	6.8%
	補給品	8,276	45.9%	10,481	52.1%	10,405	51.0%	△76	△0.7%
産業用フィルタ		648	3.6%	708	3.5%	672	3.3%	△36	△5.1%
プロセス用フィルタ		725	4.0%	699	3.5%	711	3.5%	11	1.6%
建機用フィルタ 合計		15,382	85.3%	17,489	87.0%	17,770	87.0%	280	1.6%
エアフィルタ		2,642	14.7%	2,615	13.0%	2,650	13.0%	34	1.3%
売上高合計		18,024	100.0%	20,104	100.0%	20,420	100.0%	315	1.6%

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

2026年3月期見通し（2025/4-2026/3）
売上高（地域別）

◆ 北米中心に新車需要は増加見通し、補給品市場は堅調に推移

■ 地域別売上高

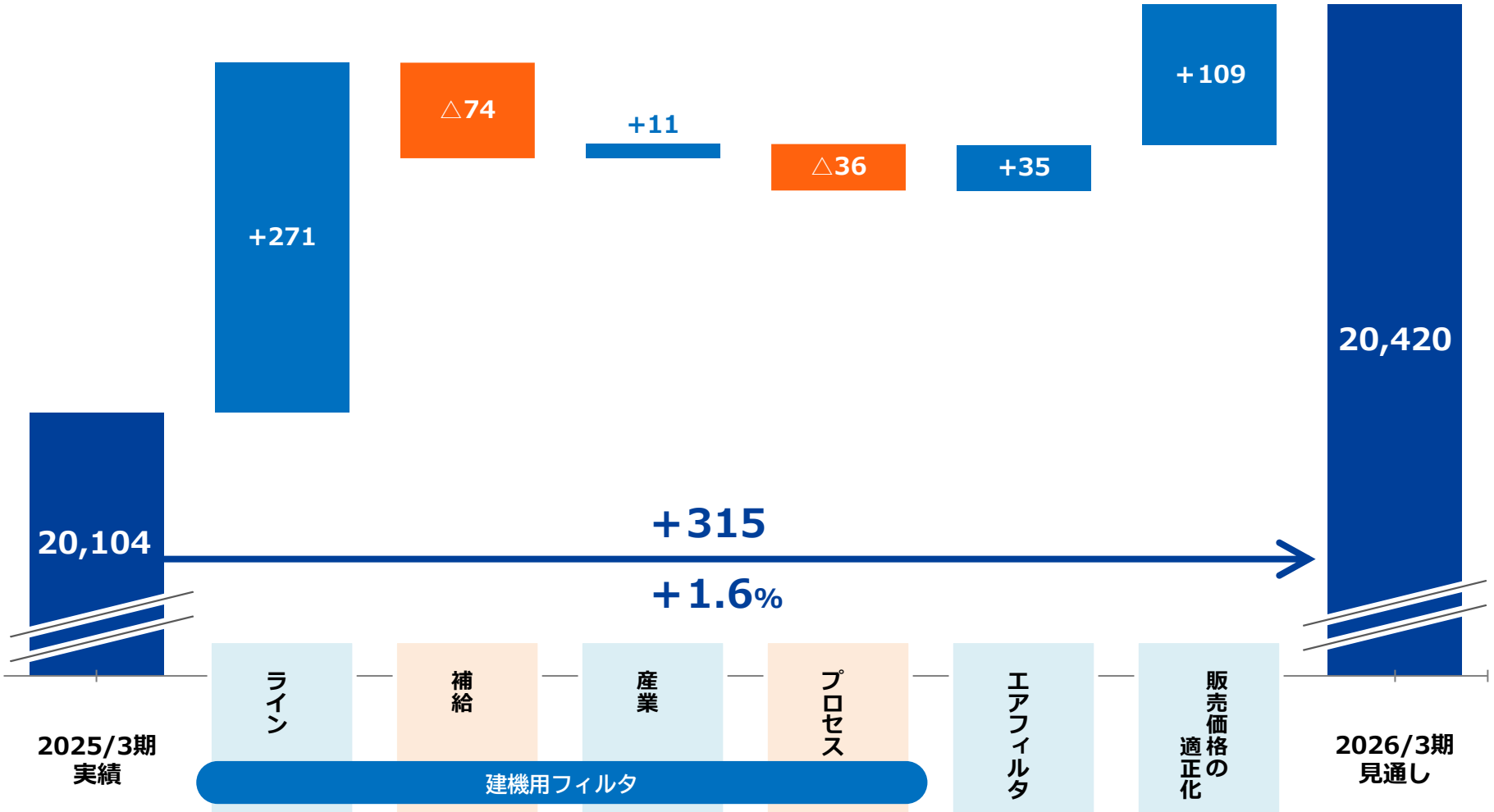
	2024/3期 実績		2025/3期 実績		2026/3期 見通し		前期比	
	金額（百万円）	構成比	金額（百万円）	構成比	金額（百万円）	構成比	増減額（百万円）	増減率
建機用フィルタ※	15,382	85.3%	17,489	87.0%	17,770	87.0%	280	1.6%
国内	6,990	38.8%	6,900	34.3%	6,816	33.4%	△84	△1.2%
北米	3,249	18.0%	4,590	22.8%	4,856	23.8%	266	5.8%
中国	1,218	6.8%	1,246	6.2%	1,354	6.6%	107	8.6%
アジア	2,051	11.4%	2,670	13.3%	2,698	13.2%	27	1.0%
欧州	1,869	10.4%	2,073	10.3%	1,891	9.3%	△182	△8.8%
その他（中東他）	3	0.0%	7	0.0%	152	0.7%	145	2,030.9%
エアフィルタ（国内）	2,642	14.7%	2,615	13.0%	2,650	13.0%	34	1.3%
売上高合計	18,024	100.0%	20,104	100.0%	20,420	100.0%	315	1.6%

※ 「建機用フィルタ」には、建機用フィルタ、産業用フィルタ、プロセス用フィルタを含んでおります。
＊ 上記の地域別の数値は請求書送付先基準で集計しております。

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

2026年3月期見通し（2025/4-2026/3）
売上高増減グラフ（前期比）

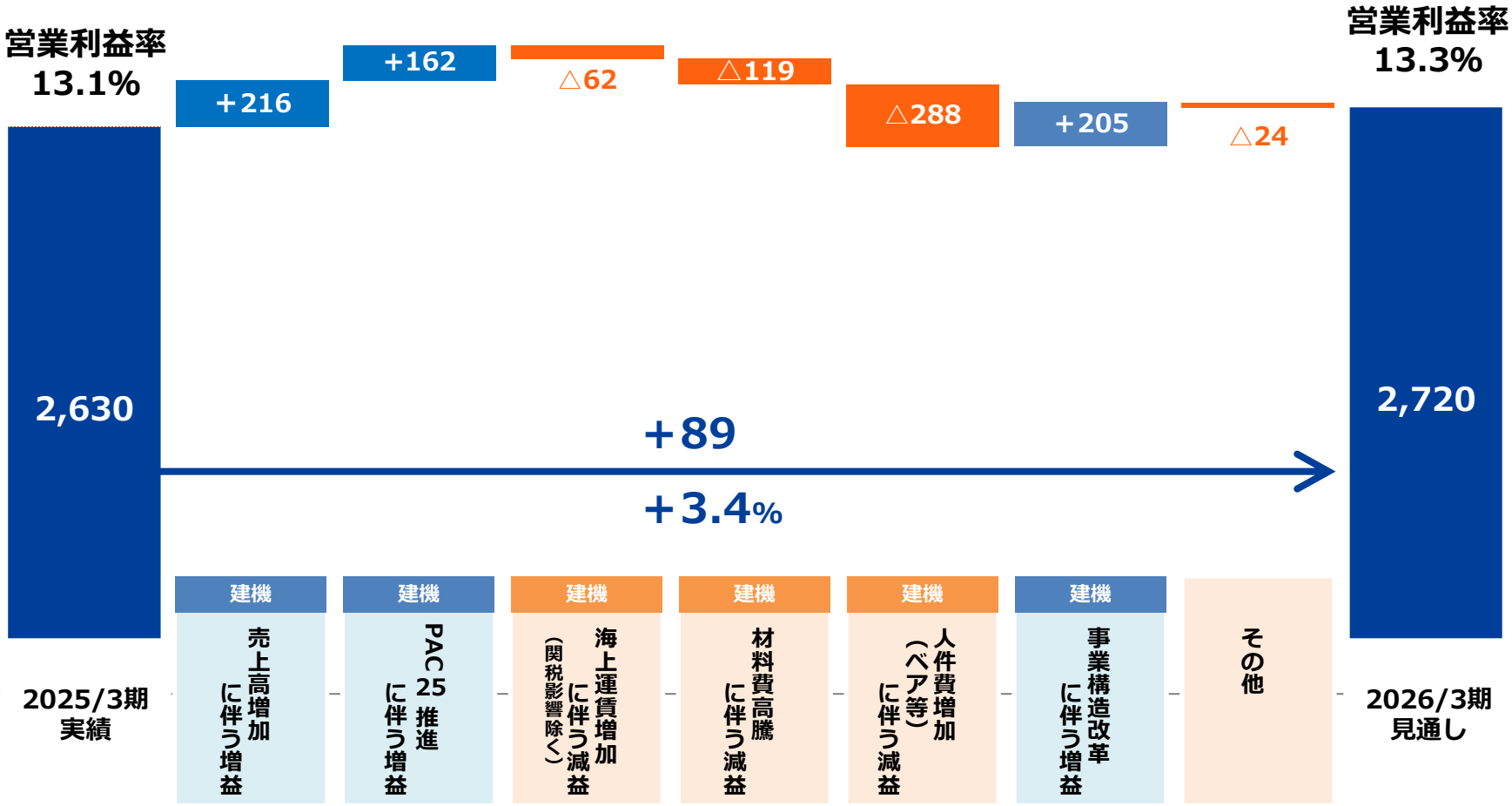
- 高付加価値製品の供給によるシェア拡大戦略により、ライン品は増収見通し
- 補給品売上は堅調維持



2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

2026年3月期見通し（2025/4-2026/3）
営業利益増減グラフ（前期比）

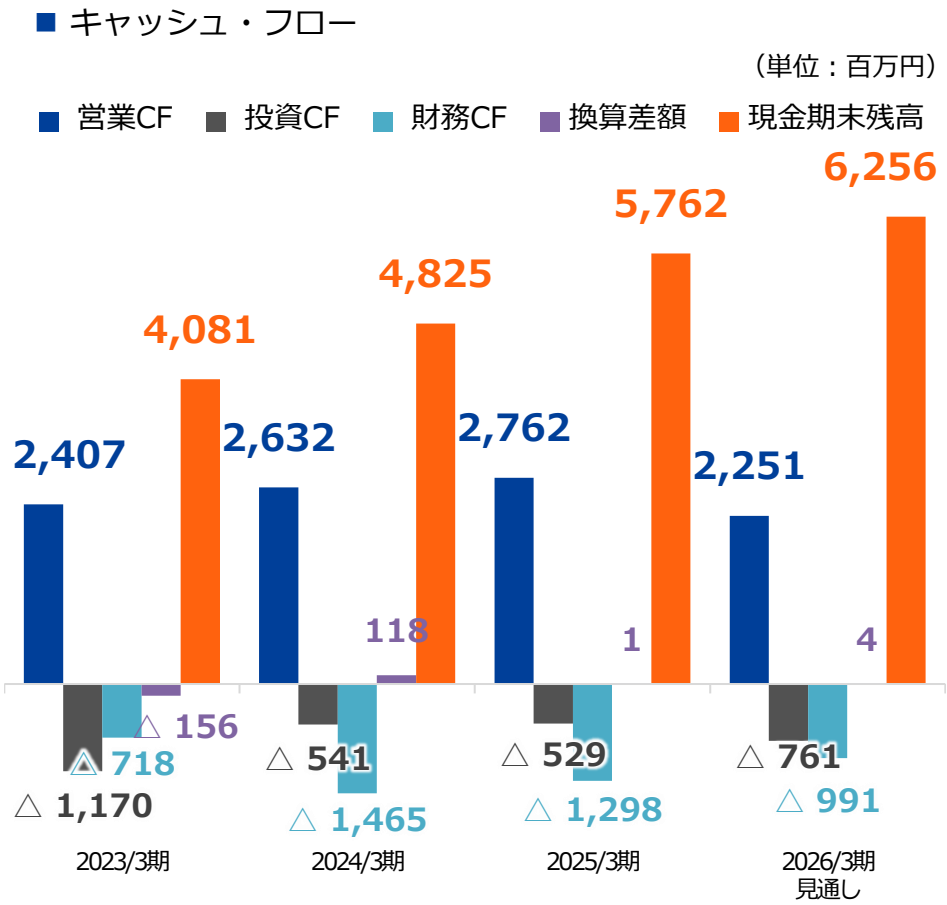
◆ 事業構造改革や原価低減の取り組みにより固定費の増加を抑制、中期経営計画で掲げた利益水準は達成見通し

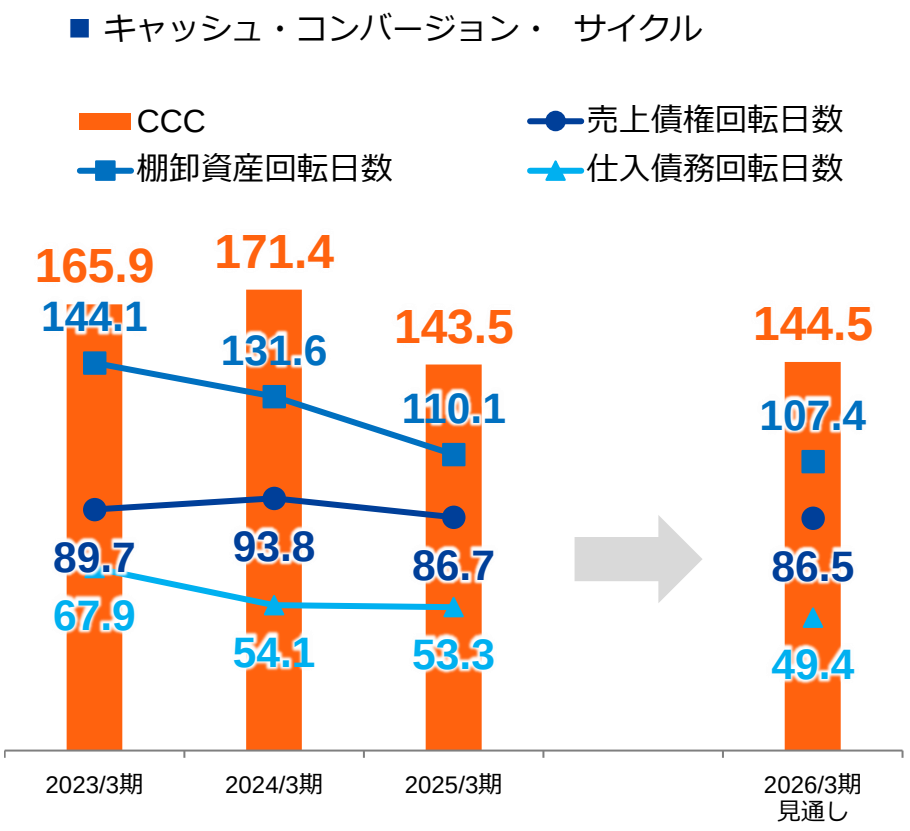


2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

キャッシュ・フローならびにCCCの推移

- 連結業績改善により潤沢なキャッシュフローを維持
- サプライチェーンの最適化、在庫水準管理の徹底により資金効率は大幅に改善



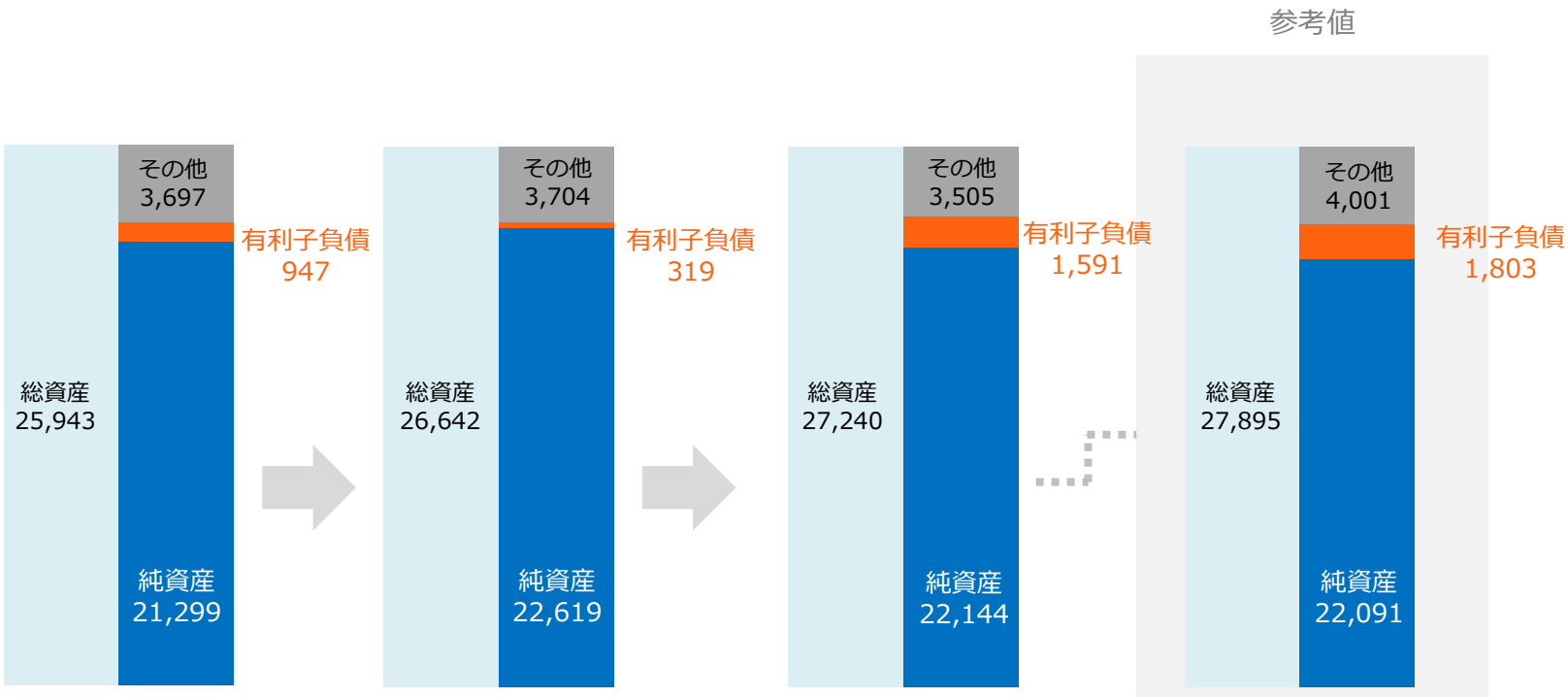


2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

資本政策進捗
（総資産、自己資本比率、財務レバレッジ、WACC）

◆ 資本政策の見直し、財務レバレッジ効果により自己資本比率低減とWACCの低減を図る

（単位：百万円）

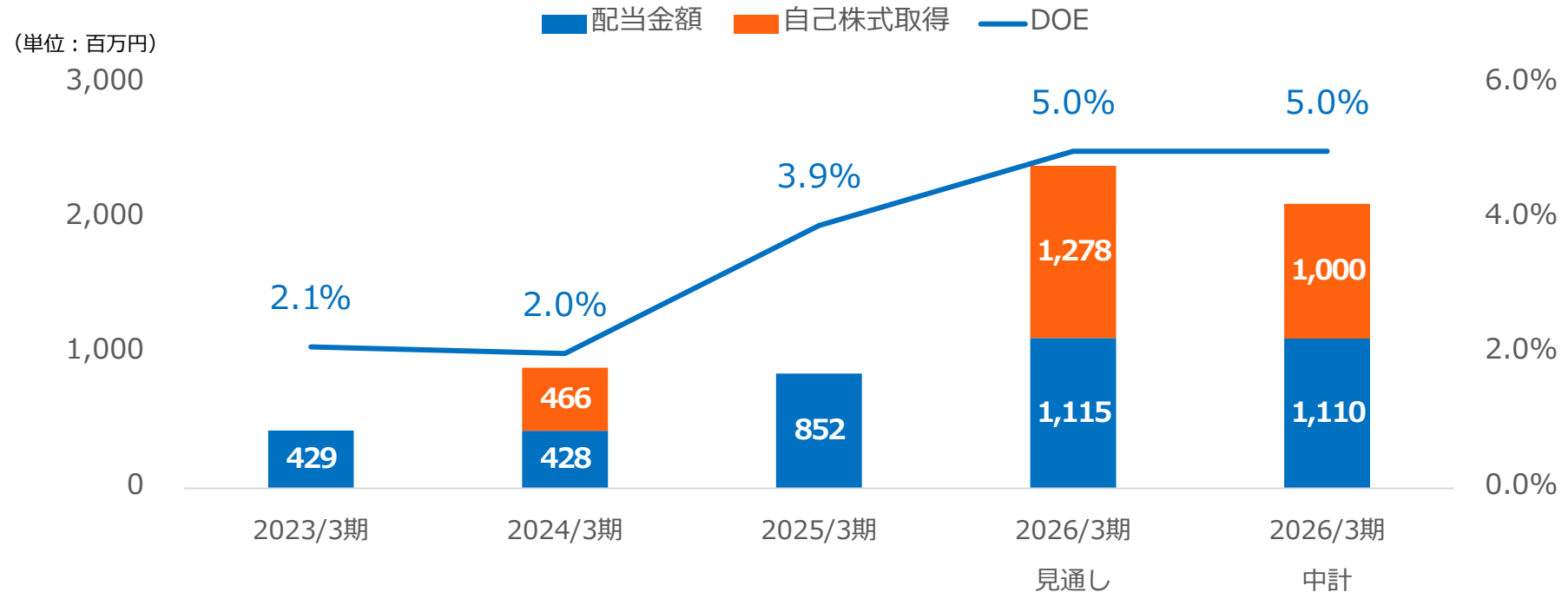


	2024/3期実績	2025/3期実績	2026/3期　見通し	2026/3期　中計
自己資本比率	82.1%	84.9%	81.3%	79.2%
財務レバレッジ	1.22	1.18	1.23	1.26
WACC	7.5%	8.1%	7.9%	7.9%

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

株主還元（配当金、DOE、配当性向、総還元性向）

◆ 配当と自己株式の取得含めた資本政策の見直しにより高い株主還元を実現



	2023/3期	2024/3期	2025/3期	2026/3期 見通し	2026/3期 中計
1株当り年間配当金	6.0円	6.0円	12.0円	16.0円	16.0円
総還元性向※	75.6%	121.0%	52.9%	128.4%	113.5%

※　総還元性向＝{(配当金総額＋株主優待＋自己株式取得)÷親会社株主に帰属する当期純利益}×100

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

非財務情報
ESG投資指数進捗（FTSE、CDP）

◆ 非財務情報KPIのCDPスコアはCDP気候変動2024において「Aリスト企業」に初認定され、2028年3月期の中計目標を前倒しで達成

2023/3期 実績
- FTSE スコア1.5
- CDP気候変動 スコアD

2024/3期 実績
- FTSEスコア2.7
- CDP気候変動スコアB

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index
初組み入れ

2025/3期 実績
- FTSEスコア2.7
- CDP気候変動スコア A取得（25/2達成）

2026/3期 目標
- FTSEスコア 3.3以上

2028/3期 目標
- FTSEスコア 4.0以上

FTSE Blossom Japan Index 構成銘柄への組み入れを目標

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

中期経営計画の進捗と今後の戦略

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

中期経営計画１年目の進捗状況

- 建機用フィルタ事業は補給品増収、価格改定効果等により大幅増益
- エアフィルタ事業は、新規取り組み進展も既存事業で減収減益
- 新規事業の新素材開発は計画通り、順調に進行中

中計数値計画に
織り込んでいない領域

建機用フィルタ

- 売上高 **174億89百万円**
  (達成率**105.9**%)
- セグメント利益 **25億54百万円**
  (達成率**121.6**%)
- MAVY's（独自指標） **2.0%**

今期重点施策

- 多様なアプローチによるシェア拡大
- 高付加価値製品の導入
- アフターマーケット活動の進化

エアフィルタ

- 売上高 **26億15百万円**
  (達成率**93.3**%)
- セグメント利益 **75百万円**
  (達成率**62.5%**)
- MAVY's（独自指標） **-8.3%**

今期重点施策

- 既存商流の強化
- 直販体制の強化
- ろ材の拡販

新規事業領域

- **耐熱素材開発**
  バイオマス素材を原材料としたプロトタイプ製品を開発
- **導電素材開発**
  市販品と比較して更に高性能な生体電極のプロトタイプ製品を開発

今期重点施策

- 有望市場に対する導入プロモーション
- タイアップ顧客とプロトタイプ製品開発
- 安定供給に向けた設備改良

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

建機用フィルタ市場を取り巻く外部環境

- 北米では新車需要は堅調維持するも、その他の地域は減少傾向
- 鉱山機械など好調なセグメントを中心に、今後の部品需要は安定推移の見込み

	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期見通し
日本	原材料価格は高止まり 建機の需要は堅調に推移	原材料価格は高止まり レンタル向け減少により前年比減	原材料価格は高止まり 新車需要は前年並みか微減を想定
北米	主要原材料価格は高止まり 円安は継続 建機稼働時間と新車需要は堅調に推移	主要原材料価格は高止まり、円安継続 住宅着工件数減少により前年比減 アフターマーケットは好調	関税・為替動向は不透明 新車需要は前年比上回る想定 アフターマーケットは堅調維持
欧州	金利の高止まりやエネルギー価格の 高騰により需要は軟調に推移	主要国の需要減により前年比減少	新車需要は前年並みか微減を想定
アジア	景気減速が予想され、経済の先行き 不透明感や選挙等による公共事業 予算執行の遅れにより需要は低迷	インドネシア中心に建機、鉱山機械の 需要回復により前年比増 アフターマーケットは好調	新車需要は前年並みを想定 アフターマーケットは堅調維持
中国	不動産市況の低迷等に起因した経済活動 の停滞により需要は大幅に減少	需要低迷が継続	需要低迷が継続

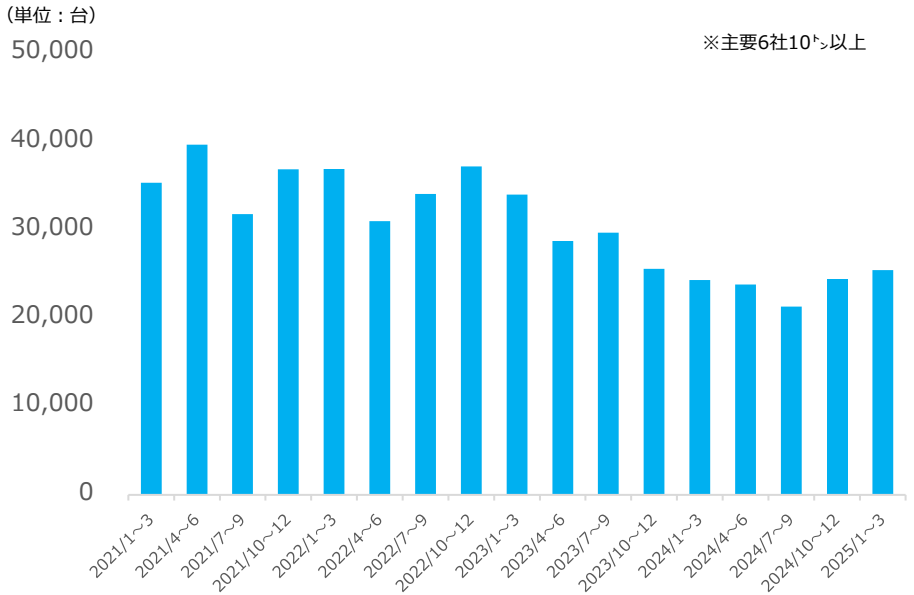
2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

建機用フィルタ市場の需要動向

- 生産計画台数は2025年以降に回復基調へ
- 新車買い控えの影響から、メンテナンス需要は堅調な需要環境を維持
- 価格調整の効果もあり、受注残高は緩やかな上昇傾向で推移する見通し

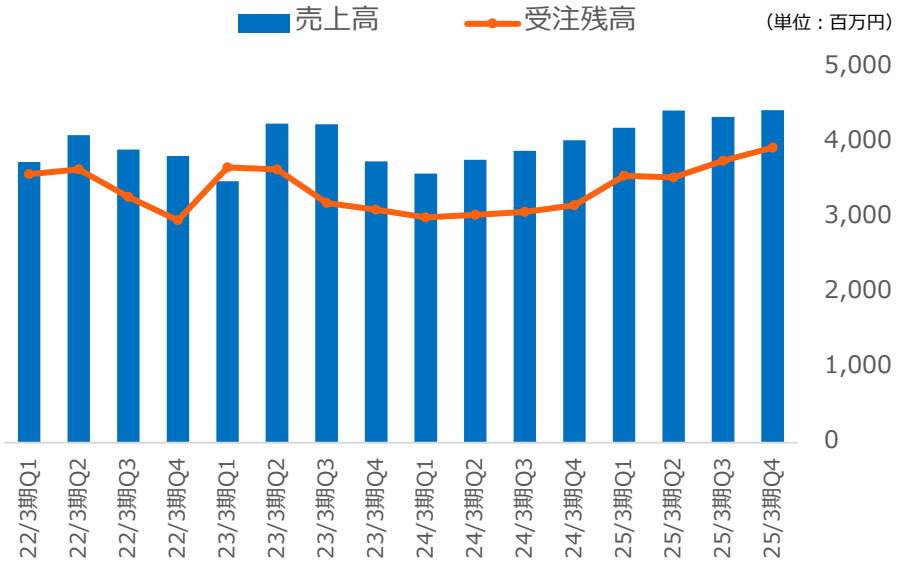
主要建機メーカー合計生産実績・計画（四半期推移）

新車需要は下げ止まり、回復基調へ



建機用フィルタ売上高と確定受注残高（四半期推移）

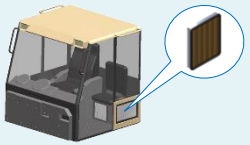
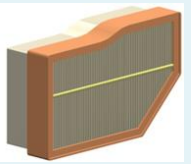
補給部品の需要は安定して推移
受注は緩やかに増加傾向



2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

建機用フィルタ：シェア拡大戦略の進捗

- 油圧用フィルタなど得意な製品群を中心にモデルチェンジを確実に獲得
- 主力製品＆新規製品のシェア獲得戦略は順調に進捗

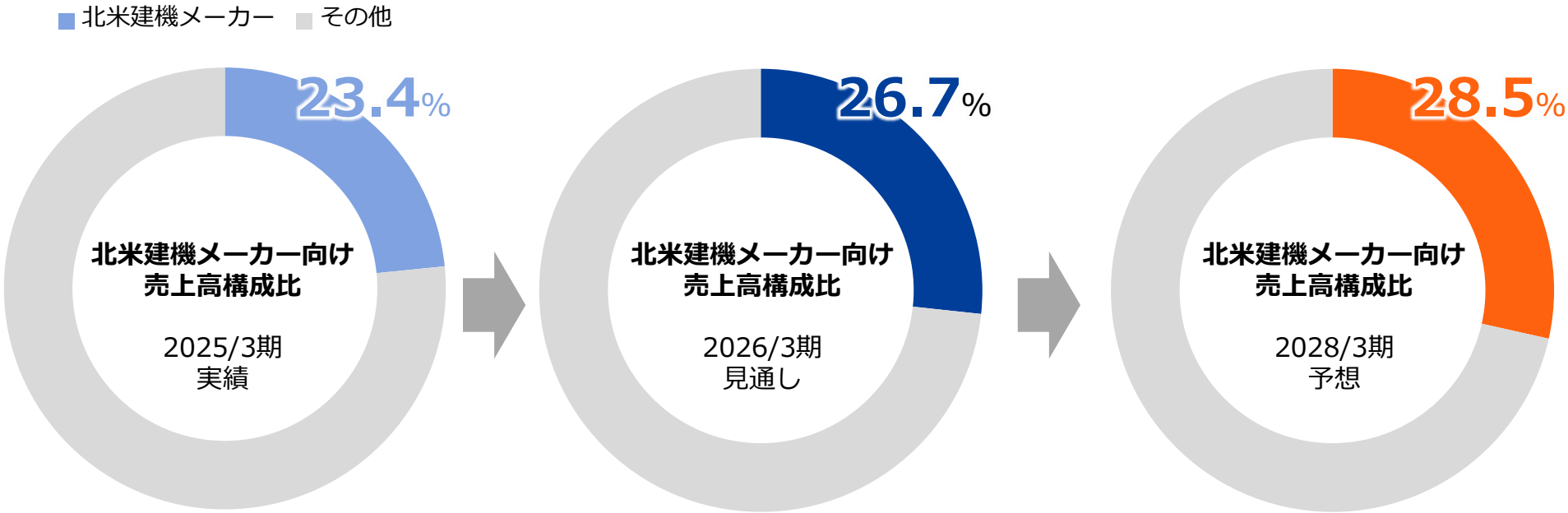
顧客＼製品	※油圧用フィルタ	トランスミッション用フィルタ	燃料用フィルタ	キャビン用フィルタ	エンジンオイル用フィルタ	エンジン用エアフィルタ
						
A社	◎	△	◎	◎	△	△
B社	△	◎	△	△	△	△
C社	○	△	△	△	△	△
D社	◎	-	△	△	△	△
E社	◎	△	△	△	△	△

◎：シェア80.0%以上、○：シェア50.0%以上80%未満、△：シェア50%未満
※油圧用フィルタは、油圧ショベル、ホイールローダー、ブルドーザー、ダンプトラック、モーターグレーダー、クローラクレーン等の機種に搭載
※2024年11月に発表した中期経営計画から、集計対象機種を見直したため、表内のシェア表示が変更になっております。

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

建機用フィルタ：シェア拡大戦略の進捗

- フィルタろ材の競争力に加えて、機械レイアウトにも配慮した製品を提案
- 主力の油圧用フィルタで競合他社からシェア奪還に成功
- 中期経営計画目標の売上構成比23.5%を上回る見通し



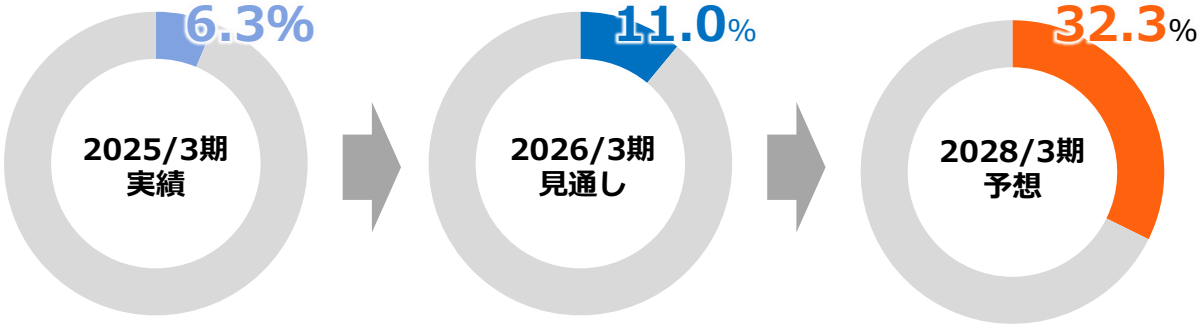
実施施策	多様な顧客接点×技術シーズによる高付加価値製品の提案	→	新規製品の採用獲得

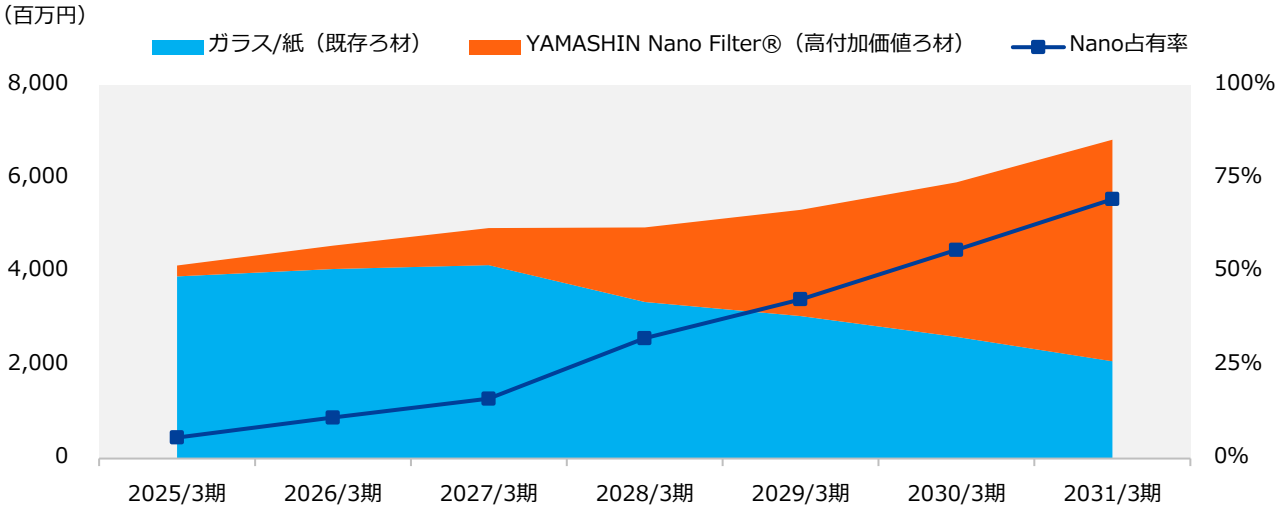
2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

建機用フィルタ：高付加価値製品の導入進捗

- ナノファイバー製品への置き換えは着実に進展
- 顧客ごとに細かいニーズは異なるが、ロングライフ化のトレンドは一致
- 中期経営計画目標の売上構成比30%を上回る見通し

売上構成比の変化



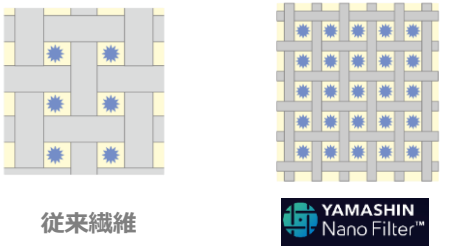


YAMASHIN Nano Filter が支持される理由

現行品に比べて
約 3 倍のダスト捕獲量

Q.なぜ可能になるのか？

A.繊維径の細さによりダストを捕獲する
ポケット量に違いを作れるため



市場が求める
ロングライフ化ニーズと一致

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

建機用フィルタ：アフターマーケット活動の進捗

- 建機の市場台数伸長により、当社の補給品市場は大きく拡大の見込み
- 適切なタイミングで保全教育や注意喚起を行うことで、リピーターを確保する

10年累計市場台数の推移と補給品売上

*出展：オフハイウェイ社データより当社推計

アフターマーケット活動における方針と施策の進捗

方針	顧客である各建機メーカー現地法人とのアライアンスによる **長期リピート確保の活動を推進**
重点地域	**アジア地域** **（インド・インドネシアほか、6か国）**
今期実績と進捗	**動員数** 2024/3月期 220人 2025/3月期 834人 **イベント開催** 2024/3月期 10回 2025/3月期 16回

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

エアフィルタ事業：事業環境

- ビル建物は交換頻度の変化から、スポット案件の獲得競争が激化
- 一般工場は保守を中心に安定推移するも、点検計画の見直しには注視

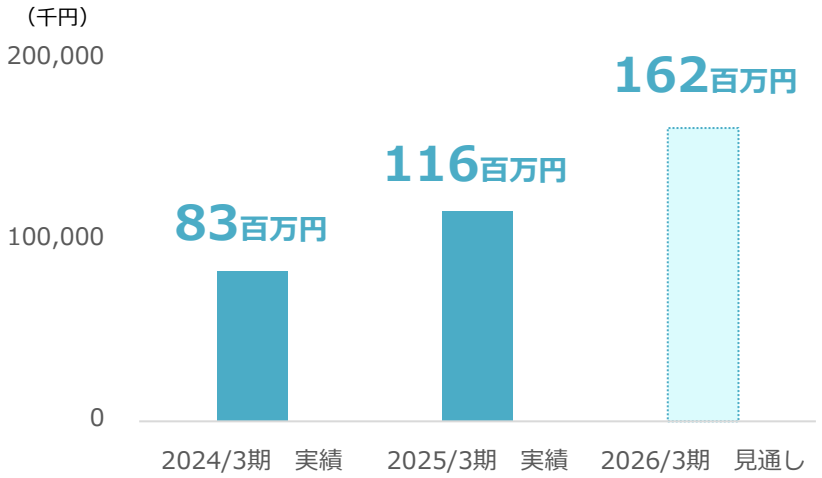
	市場概要	市場環境	
		前期	今期見通し
ビル･建物	オフィス・商業ビル等に設置されている外気取入れユニット・屋内空調等のエアフィルタ	市場は横這いも中性能のスポット案件移行が顕著になり、競争は激化。	フィルタのスポット案件増加傾向が顕著になり獲得競争は激化予想。
一般工場	工場に設置されている外気取入れユニット・屋内空調等のエアフィルタ	定期保守は安定的に推移。大規模修繕に予算が回り工事案件は増加傾向。	定期保守は維持されているが、周期の再検討など保守計画見直しの動き。
半導体工場	ケミカルフィルタの交換市場	引き続き停滞傾向。来期以降に国内新工場の稼働の影響で回復。	前年並みの推移は見られる。上振れするかはまだ見通しは不透明。
環境機器	一般家庭で使われる住宅空調・空気清浄機のエアフィルタ	減少傾向が鮮明化。住宅メーカーは資材調達価格の抑え込みを図っている。	減少傾向。住宅メーカーによるコスト抑え込み要求は激化。
車両	鉄道等の空調用エアフィルタ 建機の粉塵用エアフィルタ	交換需要は堅調を維持。新規市場（リニア）の動きは停滞から少し動き出す兆候が見えだす。	交換需要は堅調を維持。リニア部品は動き出しているが大きな量産にはまだ辿り着いていない。

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

エアフィルタ事業： BtoB直販体制の強化

- BtoB分野では性能や品質が重視されるため、当社の強みとマッチング
- 価格競争力も必須のため、商流の短縮化・簡素化で顧客要求に対応する

BtoB直販領域における実績と計画



- BtoB分野の客先開拓が軌道に乗り安定的に伸長
- 代理店を介さないため技術営業（性能や品質に関する訴求）を実施することで、受注確率が高められる

導入実績の状況

一般空調だけでなく環境貢献の分野へ
Nanoシリーズも更なる高精度化することで
ミストコレクタ分野に進出

ミストコレクタ（大手機械メーカー）

国内最大クラスの工作機械メーカーにOEM品として採用されているNanoシリーズの準HEPAクラス。既に量産機種にも搭載されており、展示会でも好評。

ミストコレクタ（中規模専門メーカー）

競合他社との性能比較で高評価を得て標準装備品での採用を勝ち取った。一部シリーズには既に導入されており、他機種での横展開採用も検討中。

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

新規事業（断熱・耐熱素材）

- 耐熱素材の開発では、バイオマスPETを原材料とした素材開発が進展
- 最終製品のニーズに応える機能性を付与した製品開発に移行

耐熱素材開発の主な成果

従来製品よりも価格競争力があり、環境面に配慮したバイオ-PETの中綿素材を開発

原料イメージ

バイオマスPETの3つのメリット

1. CO_2排出量21%削減
2. 資源の多様化
3. リサイクル可能

想定される市場規模※

全世界・断熱材市場

10兆円 2023年 → 14.6兆円 2028年

※出典：Markets and Markets

想定される使用用途

- スポーツウェア
- アウトドアウェア
- 寝袋、テント
- ペット用品など

- 環境意識の高まりによりサステナブル素材として注目
- 極細繊維が空気を包み込み、断熱性・保温性が高い
- 従来綿より薄くてストレッチ性がありスポーツに最適
- 蒸れにくく快適な着心地を実現

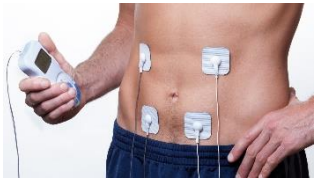
2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

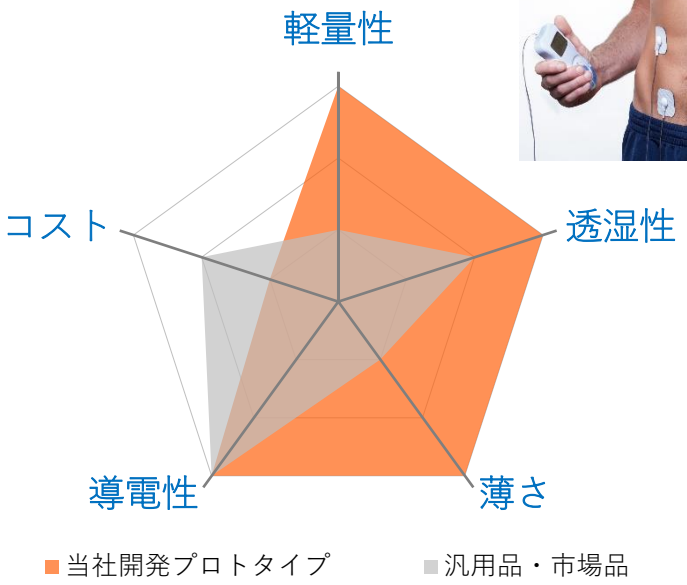
新規事業（導電性素材）

- 高性能な生体電極のプロトタイプを開発
- 実用化のポイントは、違和感なく自然に身につけられる快適性
- ナノファイバー不織布ならではの柔軟性&伸縮性&透湿性で差別化

導電素材開発の主な成果

ナノファイバーの特性を活かし
薄型軽量・透湿性の高い
プロトタイプ製品を開発





想定される市場規模※

全世界・スマートテキスタイル

0.88兆円
2024年

→

2.4兆円
2028年

※出典：THE BUSINESS RESEARCH COMPANY

想定される使用用途

- スポーツ・フィットネス
- ウェルネス/美容
- ヘルスケア/医療
- 介護・リハビリ

動画分析出来ない筋肉の可視化

筋電パターンの変化から筋肉のバランス変化を検出

アスリート分野
筋力量、心拍、
疲労検出

＋

介護
リハビリ分野
筋力量を
モニタリング

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

The Specialist in Filtration
YAMASHIN

参考資料

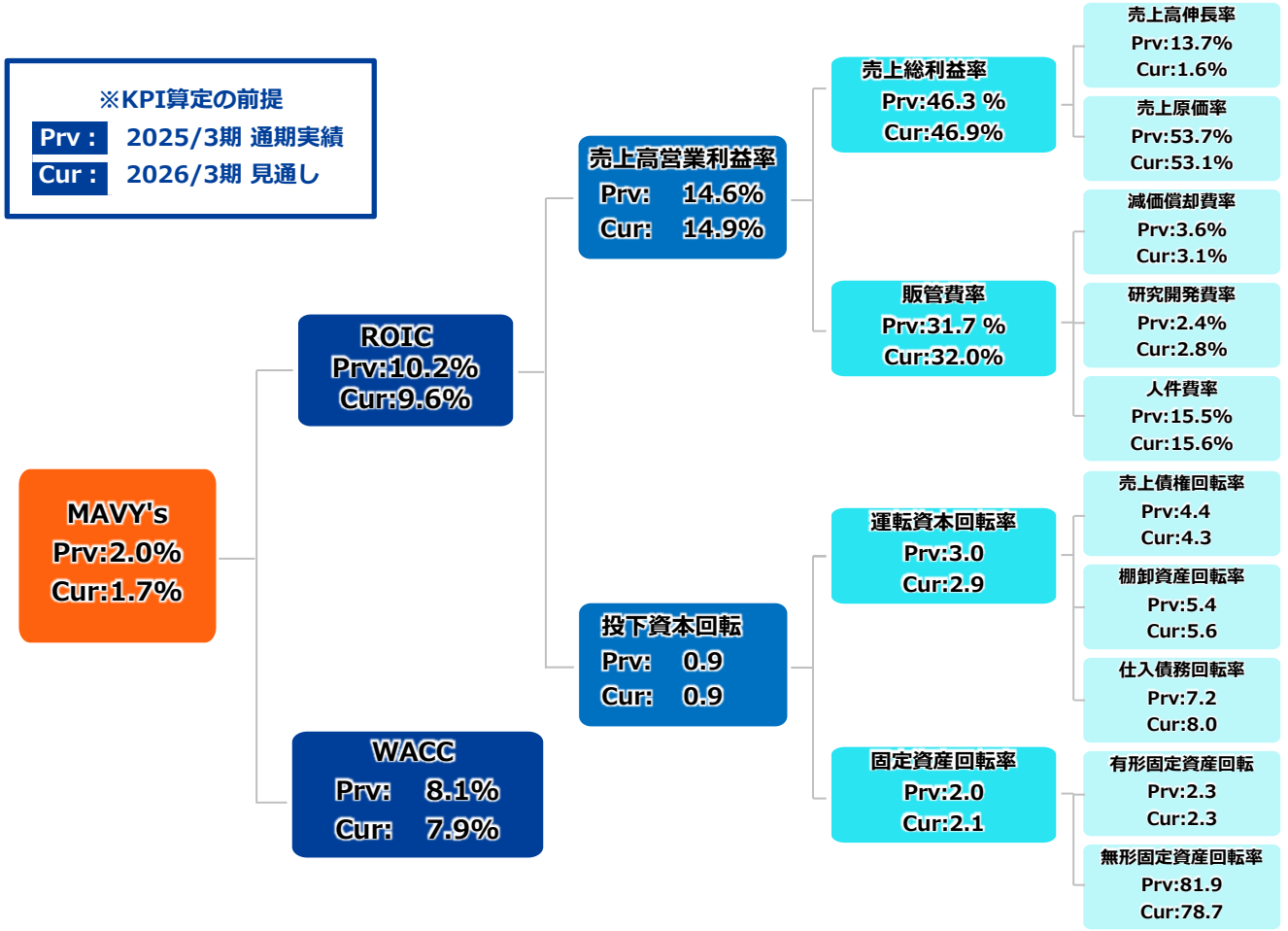
2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

目指すべき定量目標（建機用フィルタ）

The Specialist in Filtration YAMASHIN

1 3軸によるシェア拡大（顧客軸・技術軸・地域軸）　**2** 高付加価値製品　**3** アフターマーケット市場の進化

※KPI算定の前提
Prv： 2025/3期 通期実績
Cur： 2026/3期 見通し



Key Success Factor (KSF)	責任部署
新製品開発 純正率向上	営業・開発
購買力強化 歩留り改善	生産
投資計画	経営企画 財務・管理
テーマの絞り込み 優先順位	開発
最適な人員構成	人事・総務
債権管理	営業 財務・経理
適正在庫の設定	生産 営業
債務管理	生産
設備計画 （R&D・生産）	経営企画 総務・生産・開発
投資計画	経営企画 財務・経理

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

目指すべき定量目標（エアフィルタ）

1 新商流の開拓（BtoB）

2 高付加価値製品（PFAS・PFOSフリー、CO2、消費電力削減）

※KPI算定の前提
Prv： 2025/3期 通期実績
Cur： 2026/3期 見通し

Key Goal Indicator (KGI)	Key Performance Indicator (KPI)		Key Success Factor (KSF)	責任部署
MAVY's Prv:-8.3% Cur:-6.6%	ROIC Prv:-0.2% Cur:1.4%	売上高営業利益率 Prv:2.9% Cur:2.8%	売上総利益率 Prv:31.9% Cur:33.0%	売上高伸長率 Prv:-1.0% Cur:1.3%	新製品開発 純正率向上	営業
				売上原価率 Prv:68.1% Cur:67.0%	購買力強化 歩留り改善	生産
			販管費率 Prv:29.0% Cur:30.2%	減価償却費率 Prv:4.3% Cur:4.3%	投資計画	管理
				人件費率 Prv:15.7% Cur:15.5%	最適な人員構成	管理
		投下資本回転率 Prv:0.6 Cur:0.6	運転資本回転率 Prv:4.2 Cur:4.8	売上債権回転率 Prv:3.2 Cur:3.6	債権管理	営業 管理
				棚卸資産回転率 Prv:19.6 Cur:18.2	適正在庫の設定	生産 営業
				仕入債務回転率 Prv:5.5 Cur:5.3	債権の管理	生産
			固定資産回転率 Prv:0.7 Cur:0.7	有形固定資産回転率 Prv:0.7 Cur:0.8	設備計画（生産）	生産 管理
	WACC Prv:8.1% Cur:7.9%			無形固定資産回転率 Prv:445.4 Cur:158.7	投資計画	管理

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

2026年3月期見通し（2025/4-2026/3）
セグメント別 KPI進捗（MAVY’s、ROIC、ROE、WACC）

- 企業価値を示すMAVY’sの改善は中期経営計画通り着実に進展、
- エアフィルタビジネスの収益改善が経営課題

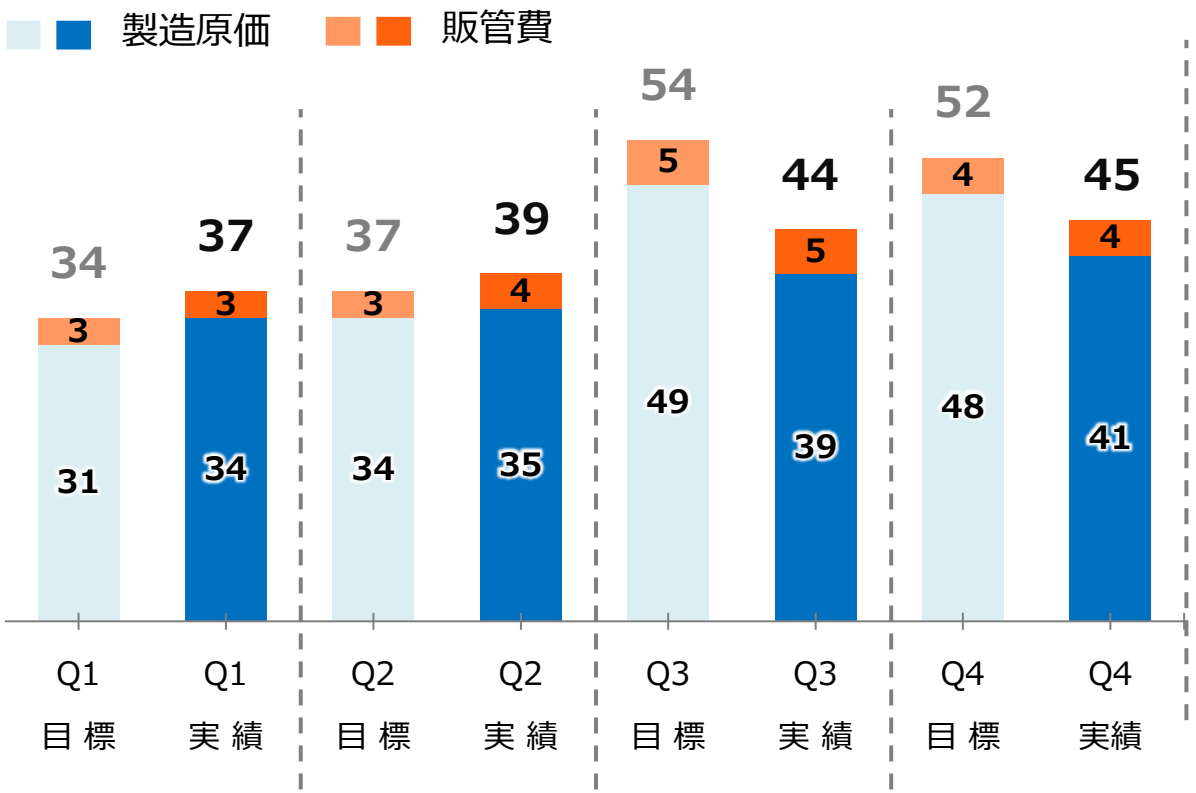
		2024/3期 実績	2025/3期 実績	2026/3期 見通し
MAVY’s		**-2.6%**	**0.1%**	**0.2%**
ROIC		**4.9%**	**8.2%**	**8.1%**
ROE		**3.7%**	**7.8%**	**8.5%**
WACC		**7.5%**	**8.1%**	**7.9%**
建機用フィルタ	MAVY’s	-1.7%	2.0%	1.7%
	ROIC	5.8%	10.2%	9.6%
	WACC	7.5%	8.1%	7.9%
エアフィルタ	MAVY’s	-6.0%	-8.3%	-6.6%
	ROIC	1.5%	-0.2%	1.4%
	WACC	7.5%	8.1%	7.9%

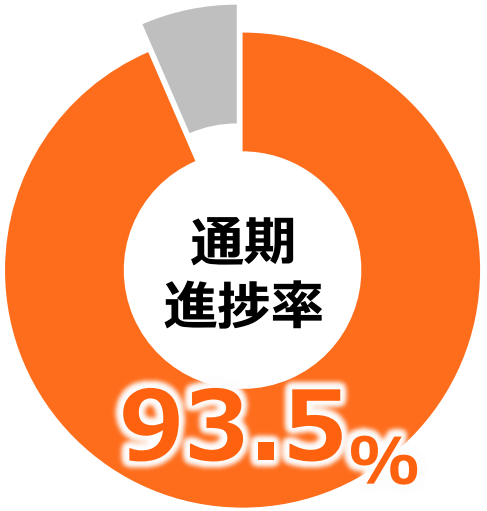
2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

PAC24 （2024/4-2025/3）

◆ 生産技術・管理・システムの総合的な改善を実施し、利益体制の強化を図る

■ 進捗状況（前期比）
（単位：百万円）



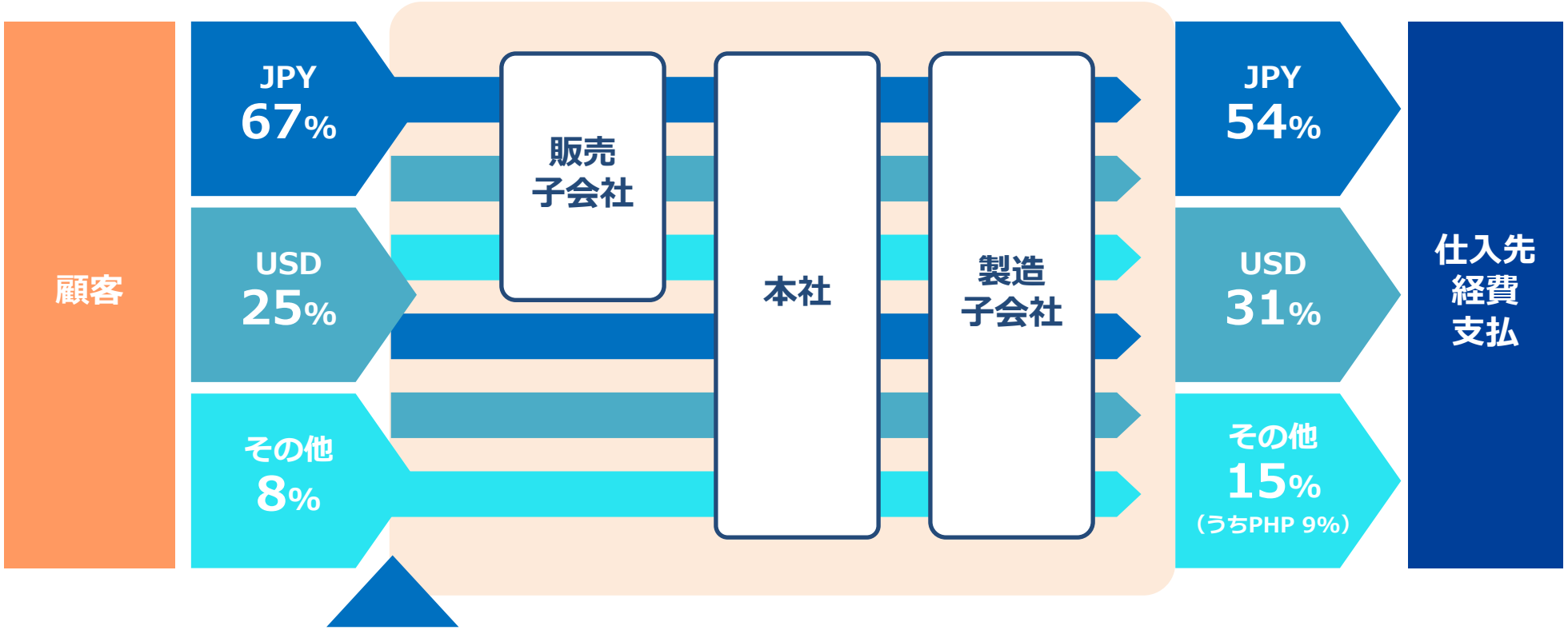


単位｜百万円		通期目標	通期実績
PAC25	製造原価	164	150
	販管費	16	18
合　計		180	168

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

為替マリーの状況（2024/4-2025/3）

◆ 為替感応度は▲0.04%、営業利益への影響額は軽微

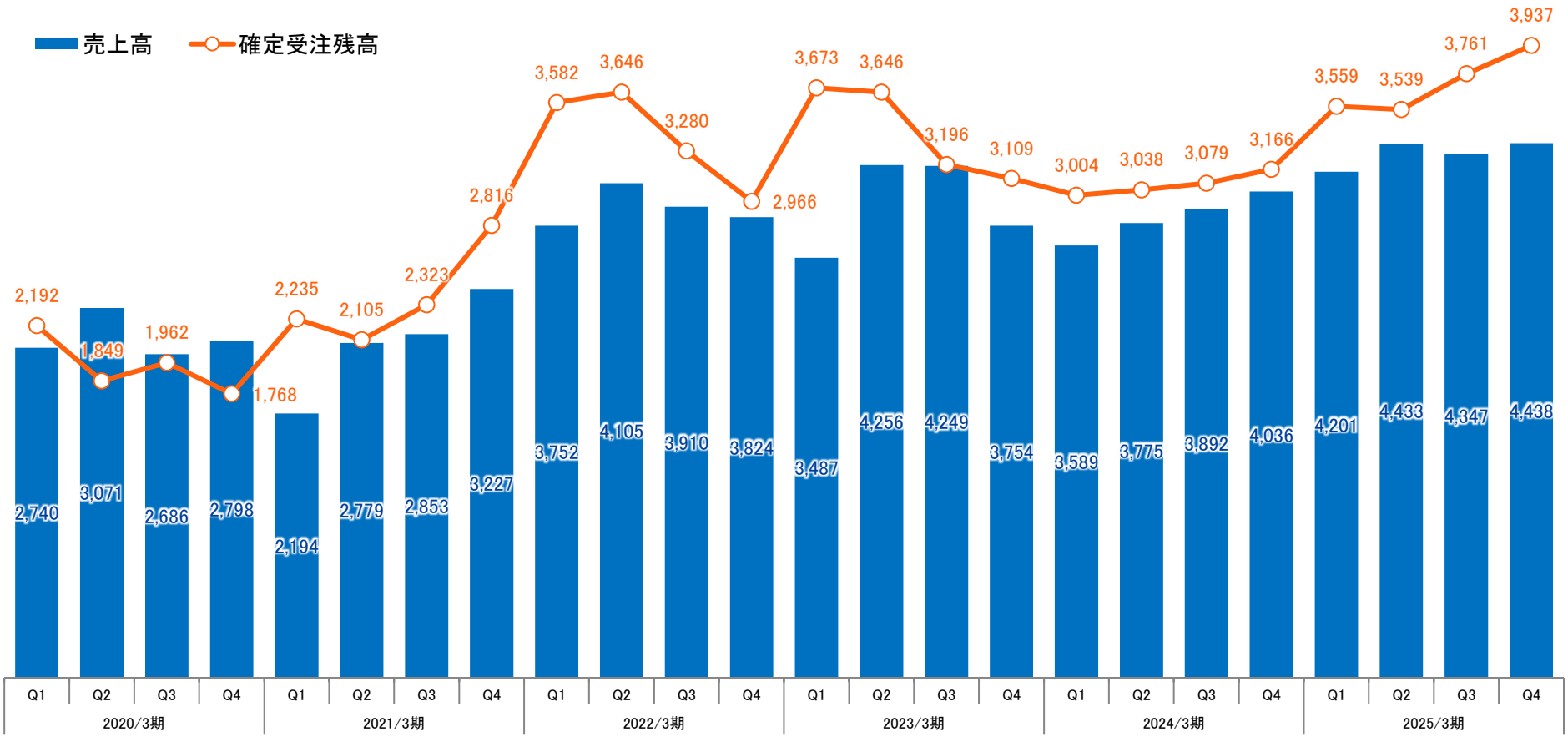


取引通貨の約７割はＪＰＹ

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

確定受注残高と売上高の推移（建機用フィルタビジネス）

（単位：百万円）



※ 売上高にはヘルスケア売上を含めておりません。

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

資本政策進捗（総資産、自己資本比率、財務レバレッジ、WACC）

	2023/3期	2024/3期	2025/3期	2026/3期 見通し	2026/3期 中計
総資産（百万円）	25,581	25,943	26,642	27,240	27,895
現預金	4,113	5,065	6,014	6,513	6,835
有利子負債	1,406	947	319	1,591	1,803
純資産	20,977	21,299	22,619	22,144	22,091
自己資本比率	82.0%	82.1%	84.9%	81.3%	79.2%
財務レバレッジ	1.22	1.22	1.18	1.23	1.26
WACC	7.5%	7.5%	8.1%	7.9%	7.9%

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

株主還元（配当金、DOE、配当性向、総還元性向）

	2023/3期	2024/3期	2025/3期	2026/3期 見通し	2026/3期 中計
1株当り年間配当金	6.0円	6.0円	12.0円	16.0円	16.0円
配当金額（百万円）	429	428	852	1,115	1,110
自己株式取得（百万円）	–	466	–	1,278	1,000
連結配当性向※1	66.5%	54.5%	49.3%	58.4%	58.1%
配当利回り※2	1.8%	1.3%	2.1%	1.7%	1.5%
DOE※3	2.1%	2.0%	3.9%	5.0%	5.0%
総還元性向※4	75.6%	121.0%	52.9%	128.4%	113.5%

※1　連結配当性向＝(配当金総額÷親会社株主に帰属する当期純利益)×100

※2　配当利回り＝(１株あたり配当金÷期末日現在の株価)×100

※3　DOE（株主資本配当率）＝（年間配当総額÷株主資本）×100

※4　総還元性向＝{(配当金総額＋株主優待＋自己株式取得)÷親会社株主に帰属する当期純利益}×100

2025 ©YAMASHIN-FILTER CORP. All rights reserved.

The Specialist in Filtration
YAMASHIN

この資料に記載されている業績の見通し等将来に関する情報は、現在入手可能な情報に基づいて作成しております
実際の業績は市場動向や業績情勢等の様々な要因等によって異なる可能性があります

この資料に関するお問い合わせは ヤマシンフィルタ株式会社 広報・IR担当まで

TEL 045-680-1680 E-mail ir@yamashin-filter.co.jp